

# 南風原町明るい選挙推進協議会

1 代表者 会長 玻座真貞子

2 人口 37,222人(H27.10月末現在)

選挙人名簿登録者数 27,579人(H27.9.2現在)

3 団体設立までの経緯

当明推協は、昭和60年5月に「選挙の明朗化と民主政治の健全な発展を図る」目的で、きれいな選挙の推進を掲げ設立した。

4 団体設立後の変遷 なし

5 組織及び構成員数

会長1人、副会長1人、委員13人、合計15人

6 構成員の選出母体

老人連合会(1人)、女性連合会(2人)、青年連合会(2人)、農協(2人)、商工会(2人)、役場職員(5人)

7 活動の概要

(1) 常時啓発活動

① 明るい選挙啓発ポスターの募集

明推協会長・選管書記の2人で、庁内の全小中高等学校を訪問し、募集案内を行っている。

② 各種研修会への参加

県選管主催の市町村選挙啓発研修会や青年リーダー研修会等に参加して、委員の指導者としての資質向上に努めている。

③ 自主研修会

9月の議会定例会の際に、一般質問を傍聴する。

④ 新成人への啓発

成人式で選挙啓発の記念品を配布し、新有権者としての自覚を促している。

⑤ 学校選挙の支援

町内の小、中学校の生徒会選挙に投票箱等の選挙備品の貸し出しを行い、選挙への関心を高めている。

## (2)臨時啓発活動

### ① 街頭啓発

啓発用ティッシュを町内のスーパー等で配布し、投票参加ときれいな選挙の呼びかけを行っている。

### ② 広報車による啓発

広報車に委員が同乗し、町内全域を巡回し投票参加を呼びかけている。

### ③ 広報誌の活用

広報誌に選挙のお知らせと投票への呼びかけを行っている。

### ④ 懸垂幕の活用

役場に横断幕を掲示し、選挙期日等の周知を図っている。

## 8 活動の成果

常時・臨時啓発活動により、明るい選挙推進に対する住民の意識高揚が図られてきており、そのため選挙違反等もなく、きれいな選挙への理解がなされている。

また、若者に委員を務めてもらうことで、政治への関心、投票行動の促進が図られている。

## 9 今後の課題・目標

常時啓発活動を各地域単位で展開して、更なる住民周知を図りたい。

また、選挙権が18歳以上に引き下げられたことで、教育委員会、学校、地域と連携して、主権者教育の取り組みを展開していきたい。



## 啓発活動の風景

### ○常時啓発活動



成人式で入場する新成人へ投票への呼びかけと記念品の配布

### ○臨時啓発活動



スーパー前で町のゆるきゃら「はえるん」と一緒に啓発用ティッシュ配布

### ○総務大臣表彰



H26衆院選の総務大臣表彰で町明推協が団体での受賞